

第 3 9 4 回（令和 8 年 9 月）三木市議会定例会における

質 問 事 項

質問順 月 日	1	2	3
9 月 1 0 日	戸 田 昌 樹	初 田 稔	内 藤 博 史
9 月 1 1 日	大 眉 均	古 田 寛 明	お ぎ は ら 吉 江
9 月 1 4 日	板 東 聖 悟	西 垣 弘 志	

発 言 通 告 書

令和 8 年 9 月 2 日

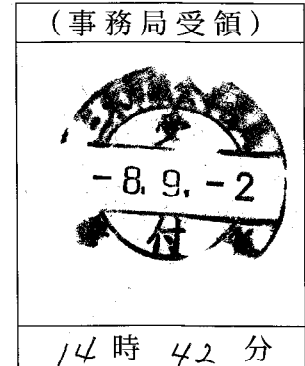
三木市議会議長 様

三木市議会議員

氏 名 戸田昌樹

会 派 名 志誠会

議席番号 22



次の事項について発言したいので、会議規則第 5 0 条第 1 項及び第 2 項並びに第 6 1 条第 2 項の規定により、通告します。

記

1 質疑

	議 案 番 号	議案名(あれば事業名も)	質 疑 の 内 容	答 弁 者
1	第 43 号議案	三木市環境保全負担金 条例の制定について	1 負担金額の算出の根拠について	市民生活部長
			2 他市と業者の反応について	〃
			3 今後の見直しについて	〃
2	第 48 号議案	令和 8 年度三木市一般 会計補正予算(第 3 号)		
		吉川地域施設一体型小 中一貫校設置に係る基 本設計及び実施設計業 務委託について	1 基本設計と実施設計の内容について	教育振興部長
			2 本事業の今後のプロセスについて	〃
			3 開校準備委員会での意見の反映について	〃

2 一般質問 別紙のとおり

質問番号	1		
質 問 事 項	質 問 の 要 旨 （詳しく記入）		答 弁 者
効率的な市政運営について	1 財政健全化について		総務部長
	① 課を超えた事業の見直しを行うことについて		
	② 全庁的な事業の仕分けについて		
	③ 事業の集約化について		
	2 職員の適正配置について		〃
	① 適正配置の指針について		
	② 職員の適正配置と個々の希望の反映について		
	3 軽装勤務の通年化とルール作りについて		〃

質問番号	2		
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）		答 弁 者
三木市の教育について	1 文部科学省からの令和 8 年度の通達関係について		
	① 国の第 5 次食育推進基本計画の重点事項である、学校等での食や農に関する学びの充実について		教育振興部長
	② 長期休業中等の学び、体験の充実について		教育振興部長
	2 部活動の地域展開について		
	① みきティブ認定クラブの維持と廃止について		教育総務部長
	② みきティブフェスティバルについて		〃

質問番号	3	
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者
小中一貫校設置推進について	1 吉川地域の施設一体型小中一貫校の設置について	教育振興部長
	① 地域住民の関わり方について	
	② 必要な諸室について	
	③ 吉川地域における施設一体型小中一貫校設立において、開校に合わせ特色ある学習や指導が予定されているかについて	
	2 全市的な小中一貫校設置に向けた進捗状況と大規模改修の時期について	”

質問番号		
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者

発言通告書

令和8年9月2日

三木市議会議長 様

三木市議会議員

氏 名 初田 稔

会 派 名 公政会

議席番号 30

(事務局受領)



13 時 05 分

次の事項について発言したいので、会議規則第50条第1項及び第2項並びに第61条第2項の規定により、通告します。

記

1 質疑

議案番号	議案名(あれば事業名も)	質疑の内容	答弁者

2 一般質問 別紙のとおり

質問番号	1	
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者
兵庫県が起債許可団体となった事について	兵庫県は実質公債費比率が悪化し、新たな県債発行に国の許可が必要な起債許可団体に移行しました。県は公共工事を抑制するなどし、この団体からの脱却を目指し、公債費負担適正化計画案を公表したと報道されています。 三木市には、廃校予定の吉川高校及び三木北高校の校舎及び跡地問題、ひょうご情報公園都市第2期工事関係、防災公園の維持管理、県道神戸ー三木線及び志染バイパス延伸、県道の整備、みの川の護岸改修整備などの他、緊急に対応されたい事案もあり課題が山積しており、今後三木市の発展、活性化にも大きな影響が予想されます。 これらを三木市としてどのように捉え、対応されるのか。	総務部長

質問番号	2	
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者
密集市街地整備事業における改善に向けた取組みについて	密集市街地は、木造住宅が多数存在し、大地震発生時の倒壊や火災の延焼リスクが非常に高い状況にあります。消防車や救急車などの緊急車両が入って行けない狭あい道路も多数存在し、災害時の避難経路や緊急車両の通行ルート確保も課題となっています。 本市においても、密集市街地整備事業における改善の取組を行っているところであり、宮前地区においては、新たな道路の整備が完了し、目に見えて事業が進捗しているように思います。 そこで改めて、密集市街地整備事業について、市民目線から、気になる点や分かりにくい点など3点お伺いします。 1、密集市街地整備事業における改善に向けた取組みの概要について 2、密集市街地整備事業における改善に向けた支援制度について 3、各地区の取組みについて現時点の進捗状況と今後の予定について	都市整備部長

質問番号	3		
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者	
次期ごみ処理施設の整備・運営について	1、施設の概要と処理方法等について 次期ごみ処理施設の概要として、配置される施設の種類やどのように処理を行うのか。	市民生活部長	
	2、環境基準に対する考え方について 施設の設計や運営において、どのような環境基準を定めているのか。	”	
	3、現時点の進捗状況と今後のスケジュールについて	”	
	4、事業者の選定方法について 具体的にどのような方法で行われるのか、透明性の確保の観点も含めてご説明下さい。	”	
	5、市民のごみ出しルールに変更があるのか 施設の新設に伴い、ごみの分別方法や収集日など、市民が知っておくべき変更があるのかあれば詳しくご説明ください。	”	

質問番号	4		
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者	
財政健全化に向けた重点課題について	1、北播磨総合医療センターへの繰り出しについて		
	①北播磨総合医療センターの経営状況について	総務部長	
	②北播磨総合医療センターの受け入れ患者数の地域別割合について	総務部長	
	③北播磨医療圏域において北播磨総合医療センターに求められる役割について	健康福祉部長	
	④これらを踏まえ、三木市と小野市以外の北播磨市町に一連の負担を求める働きかけの状況、今後の方向性について	総務部長	
	2、公有財産売却の強化について	総務部長	
	①跡地活用事例の分析について これまでの跡地活用の事例についてどのように分析・検証しておられるのか。 また、スピーディに進む事例と時間がかかる事例の間には、具体的にどのような条件の違いがあるのか。		

	② 中央公民館等複合施設の整備、そして今後の公共施設再配置を進めていくにあたり、そこから生み出される跡地について、どのような手法・条件で臨めば、より迅速かつ確実に売却・活用へと繋げ市の財政負担の軽減に結びつけることができるか。	
	3、市内バス運賃の上限200円制度の見直しについて	都市整備部長
	①年間の利用件数及びバス事業者への補助額について	
	②仮に上限運賃をデマンド型交通と同じ運賃の300円とした場合、市からバス事業者への補助の減少額について	
	③物価や燃料費が高騰する中、財政健全化の一環として、今後見直しを行うことについて	

発 言 通 告 書

令和 8 年 9 月 2 日

三木市議会議長 様

三木市議会議員

氏 名 内藤 博史

会 派 名 公明党

議席番号 19

(事務局受領)



13 時 59 分

次の事項について発言したいので、会議規則第50条第1項及び第2項並びに第61条第2項の規定により、通告します。

記

1 質疑

	議案番号	議案名(あれば事業名も)	質疑の内容	答弁者
1	第43号議案	三木市環境保全負担金 条例の制定について	1. 制定の経緯について	市民生活部長
			2. 第3条第3項に一般廃棄物の種類は規則で定めるとあるがその種類について	〃
			3. 第4条の事前協議について規則で定めるとあるがその詳細について	〃
			4. 第5条第2項に定める承認を取り消すことができる場合の具体的な事例について	〃
			5. 第6条に一般廃棄物事業者に負担金を求めるとあるが、区域外の自治体ではなく市内の事業者にした理由について	〃
			6. 第6条第2項で負担金の額を総重量1トン当たり2,000円とした算出根拠について	〃
			7. 第6条第3項に「負担金を減額し、又は免除する」とあるがそれぞれの条件について	〃

2 一般質問 別紙のとおり

質問番号	1		
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者	
災害時の業務継続計画および受援計画について	1. 業務継続計画の策定について		
	① 国が示す計画に定めるべき重要な6要素の三木市の策定状況とその詳細について	総合政策部長	
	2. 受援計画の策定について		
	① 人的応援の受け入れに関する受援計画の策定期間、直近の見直し、計画の対象業務について	総合政策部長	
	② 避難所運営、住家被害認定、罹災証明書交付、被災者相談などについて、災害時に必要となる職員数と、不足が見込まれる職員数を事前に算定しているのか	〃	
	③ 人的応援を要請する判断基準、責任者、県や協定自治体への要請ルートは明確になっているのか	〃	
	④ 応援職員の受け入れを統括する体制、執務場所、通信環境、宿泊場所、各部局への配置と指揮命令の方法は整備されているのか	〃	
	⑤ 受援計画に基づく全庁的な訓練を行い、その結果を踏まえて計画へ反映する仕組みはあるのか	〃	

質問番号	2		
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者	
医療的ケア児支援法の改正による切れ目のない地域支援体制の構築について	1. 県の医療的ケア児等支援センターや近隣自治体、関係機関とのさらなる連携強化により、地域格差の是正と、市内における支援の受け皿の拡充を図るべきと考えますが、市のご見解をお伺いします。	健康福祉部長	
	2. 18歳以降を見据えた相談支援や就労・日中活動の場の確保、移行期医療の円滑化、住居や生涯学習の機会確保など一体的に推進し、「18歳の壁」を解消する体制を整えるべきと考えますが、ご見解をお伺いします。	〃	
	3. 医療的ケア児・者を家族で支える在宅ケアの実態やケア状況を詳細に把握し、レスパイトケアの拡充や夜間ケアを支える訪問看護・介護体制の整備、きょうだい支援など、「ケアラー支援」の視点に立った施策を強化すべきと考えますが、ご見解をお伺いします。	〃	

質問番号	3		
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者	
学校徴収金の管理業務の外部委託と公会計化による教職員の働き方改革について	1. 三木市における給食費以外の学校徴収金の徴収・管理の現状と、教職員の負担に対する認識について	教育振興部長	
	2. 教材費や修学旅行費等の管理について、国が令和7年の通知等で示している「学校を経由しない保護者と事業者との間の直接支払い」や「教育委員会への一元化」など、学校以外へ管理主体を移行していくことについて	〃	
	3. 給食費以外の、教材費など学校徴収金を市の予算に組み込む公会計化への取り組みについて	〃	
	4. 管理主体が教育委員会へ移行した際、業務過多が懸念されるため、一元管理システムの導入にとどまらず、会計処理や未納督促業務など、業務の全工程を民間事業者へ一括委託する「BP0（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）」の活用や、決済代行サービスへ外部委託することについて	〃	

質問番号	4		
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者	
柔軟な働き方による潜在的労働力の掘り起こしと、人材確保および地域経済の活性化につなげる取り組みについて	1. 現在の市内事業所などにおける人手不足の現状について、特にどのような業種や職種において深刻であると実態を捉えてられているのか、その現状認識をお伺いします。	産業振興部長	
	2. 近年、「自治体スポットワークプラットフォーム」いわゆる「自治体マッチボックス」という仕組み、および周辺自治体を含め、こうした先進的な取り組みに対する市の認識と評価について	〃	
	3. 三木市における新たな人材確保と就労機会の創出に向けて「自治体マッチボックス」の仕組みを導入することについて、市のお考えと今後の見通しについて	〃	

発 言 通 告 書

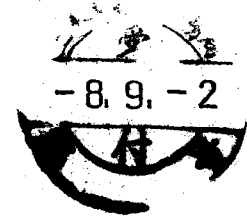
令和 8 年 9 月 2 日

三木市議会議長 様

三木市議会議員

氏 名 大 眉 均
会 派 名 日本共産党
議席番号 15 番

(事務局受領)



14 時 19 分

次の事項について発言したいので、会議規則第50条第1項及び第2項並びに第61条第2項の規定により、通告します。

記

1 質疑

議案番号	議案名(あれば事業名も)	質疑の内容	答 弁 者
1. 第48号議案	一般会計補正予算 (第3号)	(債務負担行為追加) (1) 吉川地域の小中一貫校整備 294,500千円	教育委員会 部長
		基本計画と設計の内容について	
		(2) 小中一貫校の設置 14,800千円	教育委員会 部長
		委託の内容及び委託内容	
		(3) 高齢者福祉センター 36,000千円	健康福祉部 部長
		運行業務 利用状況と委託内容について	

2 一般質問 別紙のとおり

質問番号	1.	
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答弁者
介護保険に ついて	第10期介護保険事業計画について (1) 現在のとり組みと次期計画の内容について に (2) 介護保険法の「改正」で介護サービスの人員配置 基準緩和や保険料から行う「特定地域」とについて (3) 介護施設で働く職員の待遇改善について	健康福祉部長

質問番号	2.	
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答弁者
難聴対策に ついて	(1) 高齢者の難聴の実情について (2) 県が実施した「高齢者難聴者に対する補聴器 活用調査結果」について (3) 軽・中度難聴児補聴器購入費等助成事業 について (4) 障害者総合支援法による補聴器支給について (5) 健診に聴力検査をとり入れることについて (6) 介護保険における認知症総合支援として 難聴高齢者の早期発見普及啓発のとり組み (7) 補聴器購入の助成について	健康福祉部長 " " " " " "

質問番号	3	
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答弁者
吉川地域の 小中一貫校に ついて	基本計画の内容について	教育振興部長

質問番号	4	
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答弁者
農業振興に ついて	(1) 米価の下落の影響と今後の米づくりについて	産業振興部長
	(2) 肥料・農薬・資材・燃料費などの農業における物価の影響と対策について	〃
	(3) 学校給食における地産地消の推進について	教育総務部長

発 言 通 告 書

令和 8 年 9 月 2 日

三木市議会議長 様

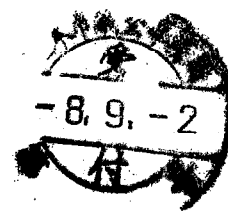
三木市議会議員

氏 名 古田 寛明

会 派 名 市民クラブ

議席番号 17

(事務局受領)



10 時 10 分

次の事項について発言したいので、会議規則第 50 条第 1 項及び第 2 項並びに第 61 条第 2 項の規定により、通告します。

記

1 質疑

	議案番号	議案名(あれば事業名も)	質 疑 の 内 容	答 弁 者
1	第 43 号議案	三木市環境保全負担金 条例の制定について	① 対象を木質系ごみ、廃プラスチック、災害廃棄物に限定した理由 ② 搬入廃棄物の見込み量 ③ 負担金を 2000 円とした理由 ④ 負担金の使途	市民生活部長

2 一般質問 別紙のとおり

質問番号	1	
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者
高次脳機能障害について	① 自治体の責務の内容	健康福祉部長
	② 三木市における現状（患者数等）	〃
	③ 県の支援センターと三木市との関わり	〃
	④ 相談体制の整備	〃
	⑤ 地域で支える仕組みづくり	〃
	⑥ 市民への周知・理解	〃

質問番号	2	
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者
空き家対策について	① 未解体の特定空家等への対応	市民生活部長
	② 空き家の発生抑制と適正管理の取組	〃
	③ 空き家の主な利活用の促進策	〃
	④ 近隣住民からの空き家の相談状況とその対応	〃
	⑤ 三木市空家等対策計画の目標値の達成にむけて	〃

質問番号	3	
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者
ワールドマスタース ズゲームズ202 7 関西について	① 大会における三木市の実施体制	教育総務部長
	② プレ大会などの実施予定	〃
	③ テニス競技参加者の規模	〃
	④ 外国人参加者への対応	〃
	⑤ 大会期間中の市民との交流	〃
	⑥ 観光部門との連携	〃

質問番号	4	
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者
小学校における体 験活動（自然学校） の推進について	① 実施状況（時期、活動場所、プログラム等）	教育振興部長
	② 指導補助員等の配置の状況	〃
	③ 引率教職員の負担軽減の工夫	〃
	④ 物価高騰による家庭負担増加への対応	〃
	⑤ 県が進める自然学校応援事業の活用	〃

発 言 通 告 書

令和 8 年 9 月 2 日

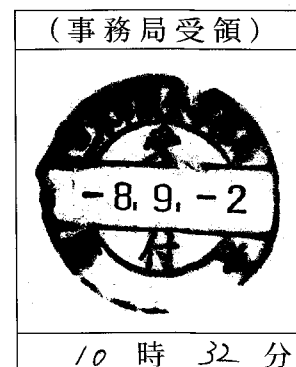
三木市議会議長 様

三木市議会議員

氏 名 おぎはら吉江

会 派 名 日本維新の会

議席番号 27



次の事項について発言したいので、会議規則第50条第1項及び第2項並びに第61条第2項の規定により、通告します。

記

1 質疑

	議案番号	議案名(あれば事業名も)	質 疑 の 内 容	答 弁 者
1	第48号議案	令和8年度三木市一般会計補正予算(第3号)	高齢者福祉センターバスの 運行業務委託について 1. 契約方式の変更について 2. 債務負担行為の限度額について 3. 年間契約の必要性について	健康福祉部長

2 一般質問 別紙のとおり

質問番号	1		
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答弁者	
第2期三木市財政健全化計画を契機とした行政改革について	1. 事業の選択と効果検証について	総務部長	
	2. 行政サービスにおける官民の役割分担について		
	3. 将来に備えた基金の管理について		
	4. 第2期財政健全化計画の検証について		

質問番号	2		
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答弁者	
中高生の居場所づくりについて	1. 中高生の居場所の現状について	健康福祉部長	
	2. 中高生の意見の把握について		
	3. 「こどもまんなか」の居場所づくりについて		

質問番号	3	
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答弁者
部活動地域展開後の子どもたちの放課後の環境整備について	1. 活動場所への移動手段について	教育総務部長
	2. 地域クラブ活動がない日の過ごし方について	教育振興部長
	3. 授業終了から地域クラブ開始までの時間について	

質問番号		
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答弁者

発 言 通 告 書

令和 8 年 9 月 2 日

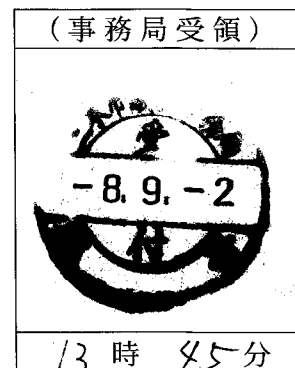
三木市議会議長 様

三木市議会議員

氏 名 板東 聖悟

会 派 名 日本共産党

議席番号 1 4 番



次の事項について発言したいので、会議規則第 5 0 条第 1 項及び第 2 項並びに第 6 1 条第 2 項の規定により、通告します。

記

1 質疑

	議案番号	議案名(あれば事業名も)	質疑の内容	答弁者
1	第 4 3 号 議案	三木市環境保全負担 金条例の制定につい て	① 目的 ② 環境負荷の低減の考 え方 ③ 区域外搬入の現状 ④ 区域外搬入を承認す る基準 ⑤ 1 トン当たり 2, 000 円 の負担金額の根拠 ⑥ 環境保全負担金の具 体的使途	市民生活部長
2	第 4 8 号 議案	令和 8 年度三木市一般会計補正予算(第 3 号)		
		(1)【歳入】普通交付税 の約 2 億円の減額補 正について	①令和 8 年度当初予算の 普通交付税額と国の 算定額の差 2 億円の 要因	総務部長

	議案番号	議案名(あれば事業名も)	質疑の内容	答弁者
2	第48号 議案	(1)【歳入】普通交付税 の約2億円の減額補 正について	②2億円の減額分をどの ように歳出と整合性を とるのか ③直近5年間の当初予算 の普通交付税額と国の 算定額の差と乖離率 ④当初予算において普通 交付税をどのような前 提・安全率で見積もっ ているのか	総務部長

2 一般質問 別紙のとおり

質問番号	1		
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者	
熊本災害をうけて小中学校の体育館のエアコン設置について	① 熊本地震の教訓について市の認識	市長	
	② 現在の設置計画について	教育総務部長	
	③ 国が熊本地震を受け避難所となる公立小中学校体育館等のエアコンについて、令和 13 年度 100%へ目標を 4 年前倒ししたことをどう受け止めるか。	〃	
	④ 現在の「中学校 5 校を令和 12 年度まで」という計画をさらに前倒しする必要があるのではないか。	〃	
	⑤ 小学校の体育館の整備計画について	〃	
	⑥ スポットクーラーの活用について	〃	

質問番号	2		
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者	
公共交通（電車・バス）が使えない高齢者等の移動手段について	① 現行制度について	健康福祉部長	
	② 移動できないために、行きたいときにスーパーへ行けない高齢者が存在することを、市として生活上の課題、あるいは福祉課題として認識しているか	〃	
	③ 近隣市における高齢者等の移動手段に対する支援策	〃	
	④ 高齢者等バス運賃助成の増額、チョイソコみきの柔軟運行、スクールバス等の目的外使用等を活用した移動手段の確保をお願いしたい	健康福祉部長 都市整備部長 教育総務部長	

発 言 通 告 書

令和8年 9月 2日

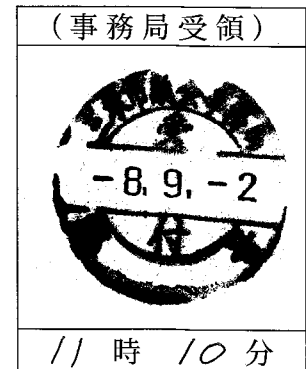
三木市議会議長 様

三木市議会議員

氏 名 西垣弘志

会 派 名 つなぐ

議席番号 13



次の事項について発言したいので、会議規則第50条第1項及び第2項並びに第61条第2項の規定により、通告します。

記

1 質疑

	議案番号	議案名(あれば事業名も)	質 疑 の 内 容	答 弁 者
1	第43号議案	三木市環境保全負担金 条例の制定について	①条例を制定する理由について	市民生活部長
			②制定による効果と懸念される問題点について	〃

2 一般質問 別紙のとおり

—〔 3 〕枚のうち〔 1 〕枚目—

質問番号	1	
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答弁者
災害対応の準備について	本年7月に最大震度7の「令和8年熊本地震」が発生した。これは10年前に発生した熊本地震に続くものであり、また、地震のみならず水害についても、国内の複数箇所で発生している。さらに政府の地震調査推進本部は、活断層の長期評価で「山崎断層帯主部北西部」の30年以内の発生確率をこれまでの「0.1～1%」から「0.2～2%」に引き上げた。	
	①学校体育館の空調設備の早期整備について	教育総務部長
	②三木市の災害対応の経験から準備可能な施策について	総合政策部長

質問番号	2	
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答弁者
三木市職員の勤務条件改善及び障がい者雇用について	職員の勤務条件改善は全国的に地方公務員の離職者や精神的疾患による休職者が増加傾向にある中、喫緊の課題と考える。また、障がいのあるなしに関わらず、誰もがその能力と適性に応じた雇用の場に就き、地域で自立した生活を送ることができるような社会の実現が不可欠だと考える。	
	①職員に対するカスタマーハラスメントや議員・管理職等からのハラスメントはあるのか。また、防止対策は講じられているのか。	総務部長
	②カスタマーハラスメント防止条例を制定する等の検討はしないのか。	〃
	③障がい者の法定雇用率は2026年度から3.0%になっているが、三木市は会計年度任用職員や再任用職員を含めて障がい者の雇用率は達成できているのか。	〃

質問番号	3	
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者
部活動の地域展開（みきタイプ）の進め方について	みきタイプの運営が開始され、すでに52のクラブが認定され活動が開始されているが今後の支援の方法について	
	①令和10年度以降の支援はないのか。	教育総務部長
	②地域クラブ活動中の事故対応ガイドライン策定はしないのか	〃
	③三木市中学校体育連盟の各専門部の活動はいつまで存続するのか。	〃
	④令和8年度は特例措置として新人大会の出場が可能であったが、令和9年度についてはどうか。	〃
	⑤指導者・人材バンクの運営について	〃
	⑥三木市地域クラブ活動推進協議会の設置や体制について	〃

質問番号	4	
質問事項	質問の要旨（詳しく記入）	答 弁 者
三木市の今後の公共施設整備・維持管理と財政健全化計画について	堀光美術館、みき歴史資料館及び金物資料館、3施設の在り方について、「三木市公共施設再配置計画第2期計画の策定作業として、来年度から各施設の所管課でヒアリングを開始し、対応方針などの協議を進める」と令和8年6月議会の答弁であった。	
	①第2期財政健全化計画の策定により、その方針に見直しなど遅れる可能性はないのか。	総務部長
	②現在、3施設の施設整備でどれくらい費用が必要と見込んでいるのか。	〃